



博多伝統芸能館

HAKATA Traditional Performing Arts Centre

博多伝統芸能館とは

博多の総鎮守・櫛田神社前に位置する博多の伝統文化に
“触れる”“体験できる”新たな観光スポットです。
なお、「博多券番事務所・稽古場」も兼ねた施設です。

博多券番とは

芸妓の取り次ぎや花代と呼ばれる
芸妓の出演料の清算などを行う事務所のことです。
博多に初めて券番が出来たのは、1889(明治22)年、
現在の博多区旧奈良屋小学校付近の
相生町に相生(あいおい)券番が設けられました。
その後、中洲券番、水茶屋券番が設立されました。
大正時代には、新券番、南券番を加えた
五つの券番が存在したものの、
その後戦時体制で券番は完全に消滅しました。
大戦後、中洲券番と水茶屋券番が
復活し新たに旧券番が派生しましたが、
1985(昭和60)年には、全ての券番が一つにまとまり、
博多券番となり現在に至っています。

【MAP】



【アクセス】

- 地下鉄 「祇園」「中洲川端」駅から徒歩5分
- バス 「川端町・博多座前」から徒歩5分
「キャナルシティ博多前」から徒歩2分

【住所】

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-20
(櫛田神社「清道」前「ふくやビル」1階)

【お問い合わせ先】

博多伝統芸能振興会
(事務局:福岡商工会議所 地域振興部)
〒812-8505
福岡市博多区博多駅前2-9-28 6F
TEL:092-441-1118
(平日9時~17時)



博多伝統芸能館 公式 SNS

公演の開催情報のほか、博多の伝統芸能の
魅力を発信してまいります。
是非フォローをお願いいたします!!



Facebookもチェック



@hakatadentougeinoukan

博多伝統芸能振興会



博多伝統芸能団体による公演

月2回
程度

博多の伝統文化に触れる・体験できる
公演を行っています。
また、リクエスト型の公演も随時承っております。



1 博多芸妓による演舞



2 筑前博多独楽による演技



3 筑紫舞による公演



8 福岡民謡舞踊四季の会による演舞



【体験】お座敷遊び



【体験】総おどり



質問タイム



写真撮影

参加者の声

- 日本文化に触れる貴重な体験が出来た。
- ダンスやゲームなど、参加型の公演だったので、とても楽しい時間を過ごせた。



公演スケジュールはホームページよりご確認ください
<https://www.fukunet.or.jp/area/hakata-traditional/>

1 博多芸妓



博多に芸妓が登場したのは江戸時代の中頃以降といわれています。大阪の芸妓が長崎の茶屋などに招かれて客を楽しませたが、長崎での滞在は百日以下と定められていたので、一時博多などで稼ぎ、再び長崎へ戻りました。その中から博多に定住する

者が出て、それが博多芸妓のルーツになったといわれています。
明治、大正時代には、おおらかできつぷがいいとの評判で世に知られ、2,000名を超えた博多券番の芸妓も、時代の移り変わりとともに減少し、現在は18名です。

2 筑前博多独楽

博多独楽は、450年以上の歴史を持つ曲技であり、天皇や将軍に愛された天覧芸です。江戸時代に入った17世紀後半、鉄芯を打ち込んだ博多独楽が誕生しました。回転が安定している博多独楽は手に取って移動させることができ、ここから独楽の曲芸が生まれました。20代に渡り受け継がれてきた筑前博多独楽は、伝統芸能として福岡県無形文化財の第1号に指定されています。



3 筑紫舞

筑紫舞は、九州に発祥を持つ、千年以上前の文献に既に名前のある舞です。神に捧げる「神舞(かんまい)」と人の目を楽しませる「くぐつ舞」とに大きく分けられ、二百曲以上が伝えられています。筑紫舞の特徴は、すりで足で舞われるおごそかな舞と、跳躍や足拍子といったダイナミックな技とを合わせ持つことです。また、舞に伴うさまざまな口伝も学問的に注目されています。



4 博多仁和加振興会

博多仁和加は、長い歴史と伝統を持つ、笑いの郷土芸能です。福岡市から無形民俗文化財の指定を受けています。「にわか面」と言われる半面をつけて博多弁を使い、会話の最後にオチつけます。即興的で題材として世相を反映させたユーモアな会話形式のものや劇仕立てのものがあります。



5 博多松囃子振興会

博多松囃子は、「福神」「恵比須」「大黒」の三福神と、「稚児」で構成され、博多どんたくの起源となっている民俗行事です。祭りの当日は、松囃子の一行が市内を祝って廻ります。また、国の選択無形民俗文化財にも指定されています。



6 国際文化交流 鯉の会 (一社)日本国際文化協会九州センター

国際文化交流 鯉の会は、各領事・諸外国留学生、海外古典舞踊家、そして日本の学生を研修生として受け入れ、日本舞踊を通して日本文化の「伝統と創造」を伝え、国際交流や相互理解を深めることを目的とした活動を行っています。



民謡団体

